

安全データシート

SDS: P023668
作成: 2023/11/07
改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

1. 化学品及び会社情報

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2
供給者の会社名称: 東洋紡株式会社
住所: 大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス
担当部門: バイオ事業総括部
(TEL:06-6348-3786, FAX:06-6348-3833)

2. 危険有害性の要約

<PCR Master Mix、5×Primer Probe Mix>

| GHS分類 | 区分 |
|------------------|---------------|
| 急性毒性(経口) | 区分に該当しない(区分外) |
| 急性毒性(経皮) | 区分に該当しない(区分外) |
| 皮膚腐食性/刺激性 | 区分に該当しない(区分外) |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | 区分に該当しない(区分外) |
| 水生環境有害性 短期(急性) | 区分に該当しない(区分外) |
| 水生環境有害性 長期(慢性) | 区分に該当しない(区分外) |

GHSラベル要素

絵表示: -
注意喚起語: -
危険有害性情報: 該当しない

3. 組成及び成分情報

<PCR Master Mix>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

| 成分名称 | 含有量 wt% | CAS# | 化審法 | 安衛法 | | 化管法 | 毒劇法 |
|--------------------------|------------|-----------------|------------|------------|------|------|------|
| | | | 官報公示 番号 | 官報公示 番号 | 通知物質 | 指定物質 | 毒物劇物 |
| トリス(ヒドロキシルメチル) アミノメタン | 1.0~5.0 | 77-86-1 | 2-318 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 酢酸カリウム | 0.1~1.0 | 127-08-2 | 2-692 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| デオキシアデノシン三リン酸 ナトリウム | 0.1未満 | 1927-31-7 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| デオキシシチジン三リン酸ナ トリウム | 0.1未満 | 102783-51- 7 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| デオキシグアノシン三リン酸 ナトリウム | 0.1未満 | 93919-41-6 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | | | | | | | |
|--|----------|-------------|---------------|----|-----|--------|-----|
| デオキシウリジン三リン酸 | 0.1未満 | 102814-08-4 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| グリセリン | 1.0~10.0 | 56-81-5 | 2-242 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ポリオキシエチレンソルビタンモノラウレート | 0.1未満 | 9005-64-5 | 7-110, 8-55 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ジチオレイトル | 0.1未満 | 3483-12-3 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 2,2'-エチレンジグリコールビス(アミノエチルエーテル)N,N,N',N'-四酢酸 | 1.0未満 | 67-42-5 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 水 | 約90.0 | 7732-18-5 | 第八改正 日本薬局方 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| オクチルフェノルキシ ポリオキシエチレンエタノール | 0.1未満 | 9002-93-1 | 7-172 | 公表 | 非該当 | 規制濃度以下 | 非該当 |
| DNAポリメラーゼ | 0.1未満 | 9012-90-2 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 免疫グロブリン | 0.1未満 | - | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| ウラシルDNAグリコシラーゼ | 0.1未満 | 59088-21-0 | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

<5×Primer Probe Mix>

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

| 成分名称 | 含有量 wt% | CAS# | 化審法 | 安衛法 | | 化管法 | 毒劇法 |
|------------------------|------------|-----------|---------------|------------|------|--------|------|
| | | | 官報公示 番号 | 官報公示 番号 | 通知物質 | 指定物質 | 毒物劇物 |
| トリス(ヒドロキシルメチル)アミノメタン | 0.1未満 | 77-86-1 | 2-318 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム・2水和物 | 0.1未満 | 6381-92-6 | 2-1265 | 公表 | 非該当 | 規制濃度以下 | 非該当 |
| デオキシリボ核酸 | 0.1未満 | - | | | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 水 | 約99.0 | 7732-18-5 | 第八改正 日本薬局方 | 公表 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

4. 応急措置

吸入した場合:

直ちに新鮮な空気のある場所に移し、異常のある場合は医師の診断を受ける。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合:

製品に触れた部分を多量の水および石鹸でよく洗う。

安全データシート

SDS: P023668
作成: 2023/11/07
改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | |
|--------------|---|
| | 外観に変化があるか、痛みが続く場合には直ちに医師の診断を受ける。 気分が悪いときは医師に連絡すること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 |
| 眼に入った場合: | 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は医師の診断、手当てを受ける。 |
| 飲み込んだ場合: | 気分が悪いときは医師に連絡すること。 意識のある場合には、水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当てを受ける。無理に吐かせない。意識のない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。異常がある場合は、医師の診断を受ける。 気分が悪いときは医師に連絡すること。 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 |
| 応急措置をする者の保護: | 情報なし |

5. 火災時の措置

| | |
|--------------|----------------------------|
| 消火剤: | 水、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤 |
| 使ってはならない消火剤: | 情報なし |
| 特有の危険有害性: | 情報なし |
| 特有の消火方法: | 消火作業は可能な限り風上から行う。 |
| 消火を行う者の保護: | 大規模な火災の場合は保護衣、呼吸用保護具を着用する。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|-------------------------------------|---|
| 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置: | 眼、皮膚への接触、吸入を避ける。 |
| 環境に対する注意事項: 封じ込め及び 浄化の方法及び機材: | 直接河川や環境中に放出しない。 少量の場合は、土砂、おがくず、ウェス等に吸収させて空容器に回収する。大量の場合は、土砂などで流れを止め、安全な場所に導いてから回収する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|------------|---|
| 取扱い | |
| 技術的対策: | 適切な保護具を使用し、吸い込んだり、目や皮膚に触れたりしない。 取扱い後は手をよく洗うこと。 |
| 局所排気・全体換気: | 適切に換気し保護具を着用し取り扱うこと |

安全データシート

SDS: P023668
作成: 2023/11/07
改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | |
|------------|--|
| 安全取扱い注意事項: | 強酸化剤との接触は避ける。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 |
| 接触回避: | 情報なし |
| 衛生対策: | 取り扱い場所を常に整理整頓し、清潔に保つ。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件: | 火気及び熱源より遠ざける。 風雨や直射日光を避ける。 強酸化剤とは隔離して保管する。 容器は密閉状態で保管する。 荷崩れしないように保管する。 密閉容器にてPCR Master Mixおよび5×Primer Probe Mixは、-15°C~-35°Cにて保存する。 |
| 安全な容器包装材料: | 本製品に使用されている容器内で保管する。 |

8. ばく露防止及び保護措置

| | |
|-------------|---|
| 設備対策: | 換気装置を設置する。 取扱い場所近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。 |
| 保護具 | |
| 呼吸用保護具: | 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 |
| 手の保護具: | 保護手袋 |
| 眼の保護具: | 保護眼鏡 |
| 皮膚及び身体の保護具: | 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 |

9. 物理的及び化学的性質

<PCR Master Mix>

| | | |
|----------------------|--------|---|
| 外観 | 物理的状态: | 常温で液体 |
| | 色: | 無色透明 |
| | 臭い: | 無臭 |
| 融点・凝固点: | | データなし |
| 沸点又は初留点 及び沸点範囲: | | データなし |
| 可燃性: | | データなし |
| 爆発下限及び爆発上限 ／可燃限界: | | データなし |
| 引火点: | | PCR Master Mixは水分蒸発後に177°Cの引火点を持つグリセロールが残留する。 |
| 自然発火点: | | データなし |
| 分解温度: | | データなし |

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | |
|---------------------|-------|
| pH: | データなし |
| 動粘度: | データなし |
| 溶解度: | データなし |
| n-オクタノール/水 分配係数: | データなし |
| 蒸気圧: | データなし |
| 比重(密度): | データなし |
| 蒸気密度: | データなし |
| 粒子特性: | データなし |

成分

グリセリン

| | |
|----------------------|-------|
| 外観 物理的状态: | 液体 |
| 色: | 粘稠液体 |
| 臭い: | データなし |
| 融点・凝固点: | データなし |
| 沸点又は初留点 及び沸点範囲: | データなし |
| 可燃性: | データなし |
| 爆発下限及び爆発上限 /可燃限界: | データなし |

| | |
|---------------------|---------|
| 引火点: | 177(°C) |
| 自然発火点: | データなし |
| 分解温度: | データなし |
| pH: | データなし |
| 動粘度: | データなし |
| 溶解度: | データなし |
| n-オクタノール/水 分配係数: | データなし |
| 蒸気圧: | データなし |
| 比重(密度): | データなし |
| 蒸気密度: | データなし |
| 粒子特性: | データなし |

オクチルフェノルキシ ポリオキシエチレンエタノール

| | |
|-------------|-------|
| 外観 物理的状态: | 液体 |
| 形状: | 粘調液体 |
| 色: | 淡黄色 |
| 臭い: | データなし |
| 臭いのしきい(閾)値: | データなし |

| | |
|--------------------|---------|
| 融点・凝固点: | 6-7(°C) |
| 沸点又は初留点 及び沸点範囲: | 270(°C) |
| 可燃性: | データなし |

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | |
|----------------------|---------------------------|
| 爆発下限及び爆発上限 ／可燃限界: | データなし |
| 引火点: | 251(°C)密閉式 |
| 自然発火点: | データなし |
| 分解温度: | データなし |
| pH: | 7-9.5 |
| 動粘度: | データなし |
| 溶解度: | 水: 5.36(mg/L) アセトン: 可溶 |
| n-オクタノール／水 分配係数: | 約4.86 |
| 蒸気圧: | <1(mmHg) |
| 比重(密度): | 1.0595(25°C) |
| 蒸気密度: | 20.8 |
| 蒸発速度: | データなし |
| 粒子特性: | データなし |

<5×Primer Probe Mix>

| | |
|----------------------|-------|
| 外観 物理的状态: | 常温で液体 |
| 色: | 薄紫色 |
| 臭い: | データなし |
| 融点・凝固点: | データなし |
| 沸点又は初留点 及び沸点範囲: | データなし |
| 可燃性: | データなし |
| 爆発下限及び爆発上限 ／可燃限界: | データなし |
| 引火点: | データなし |
| 自然発火点: | データなし |
| 分解温度: | データなし |
| pH: | データなし |
| 動粘度: | データなし |
| 溶解度: | データなし |
| n-オクタノール／水 分配係数: | データなし |
| 蒸気圧: | データなし |
| 比重(密度): | データなし |
| 蒸気密度: | データなし |
| 粒子特性: | データなし |

10. 安定性及び反応性

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

<PCR Master Mix>

反応性: データなし
 化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。
 危険有害反応可能性: データなし
 避けるべき条件: 高熱、炎
 混触危険物質: 強酸化剤
 危険有害な分解生成物: データなし

<5×Primer Probe Mix>

反応性: データなし
 化学的安定性: 常温では安定で、反応性はない。
 危険有害反応可能性: データなし
 避けるべき条件: 高熱、炎
 混触危険物質: 強酸化剤
 危険有害な分解生成物: データなし

1 1. 有害性情報

<PCR Master Mix>

急性毒性 (経口): 区分に該当しない (区分外)
 急性毒性 (経皮): 区分に該当しない (区分外)
 急性毒性 (吸入): 区分に該当しない (分類対象外) (気体)
 区分に該当しない (分類対象外) (蒸気)
 区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分に該当しない (区分外)

眼に対する重篤な損傷性
 又は眼刺激性: 区分に該当しない (区分外)

呼吸器感作性: 分類できない

皮膚感作性: 分類できない

生殖細胞変異原性: 分類できない
 発がん性: 分類できない
 生殖毒性: 分類できない
 特定標的臓器毒性、単回ばく露: 分類できない

特定標的臓器毒性、反復ばく露: 分類できない

誤えん有害性: 分類できない

成分

グリセリン

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | |
|---------------------------|--|
| 急性毒性（経口）： | 区分に該当しない（区分外） LD50: 12600 mg/kg, LD50: 4090 mg/kg |
| 急性毒性（経皮）： | 分類できない |
| 急性毒性（吸入）： | 分類できない（気体） 分類できない（蒸気） 分類できない（粉塵・ミスト） |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性： | 分類できない |
| 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性： | 分類できない |
| 呼吸器感作性： | 分類できない |
| 皮膚感作性： | 分類できない |
| 生殖細胞変異原性： | 分類できない |
| 発がん性： | 分類できない |
| 生殖毒性： | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性、単回ばく露： | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性、反復ばく露： | 分類できない |
| 誤えん有害性： | 分類できない |
| オクチルフェノルキシ ポリオキシエチレンエタノール | |
| 急性毒性（経口）： | 分類できない 動物への影響：データなし。 |
| 急性毒性（経皮）： | 分類できない 動物への影響：データなし。 |
| 急性毒性（吸入）： | 区分に該当しない（分類対象外）（気体） 分類できない（蒸気） 分類できない（粉塵・ミスト） 動物への影響：データなし。 |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性： | 分類できない 動物への影響：データなし。 |
| 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性： | 区分2A 動物への影響：ウサギの眼に試験物質の10%液を0.1 mL適用した試験(OECD TG405)において、刺激性(角膜混濁、虹彩炎、結膜の発赤と浮腫)が認められたが、症状は全て適用後7~21日にほぼ回復し、MMAS(AOIに相当)= 68.7であった(ECETOC TR 48(2)(1998))ことに基づき、区分2Aとした。 |
| 呼吸器感作性： | 分類できない 人への影響：データなし。 |
| 皮膚感作性： | 分類できない 人への影響：データなし。 |
| 生殖細胞変異原性： | 分類できない その他の変異原性:データなし。 |

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

| | |
|------------------------|---|
| 発がん性: | 分類できない その他試験データ データなし。 |
| 生殖毒性: | 分類できない その他 データなし。 |
| 特定標的臓器毒性、単回ばく露: | 分類できない データなし。 |
| 特定標的臓器毒性、反復ばく露: | 分類できない データなし。 |
| 誤えん有害性: | 分類できない 人への影響: データなし。 |
| 〈5×Primer Probe Mix〉 | |
| 急性毒性 (経口): | 区分に該当しない (区分外) |
| 急性毒性 (経皮): | 区分に該当しない (区分外) |
| 急性毒性 (吸入): | 区分に該当しない (分類対象外) (気体) 区分に該当しない (分類対象外) (蒸気) 区分に該当しない (分類対象外) (粉塵・ミスト) |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性: | 区分に該当しない (区分外) |
| 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性: | 区分に該当しない (区分外) |
| 呼吸器感作性: | 分類できない |
| 皮膚感作性: | 分類できない |
| 生殖細胞変異原性: | 分類できない |
| 発がん性: | 分類できない |
| 生殖毒性: | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性、単回ばく露: | 分類できない |
| 特定標的臓器毒性、反復ばく露: | 分類できない |
| 誤えん有害性: | 分類できない |
| 成分 | データなし |

1 2. 環境影響情報

〈PCR Master Mix〉

| | |
|----------|----------------|
| 生態毒性 | |
| 急性毒性: | 区分に該当しない (区分外) |
| 慢性毒性: | 区分に該当しない (区分外) |
| 残留性・分解性: | 情報なし |
| 生体蓄積性: | 情報なし |
| 土壌中の移動性: | 情報なし |

安全データシート

SDS: P023668
 作成: 2023/11/07
 改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

オゾン層への有害性: 分類できない
 他の有害影響: 情報なし

成分

グリセリン

生態毒性

急性毒性: 分類できない

慢性毒性: 分類できない

オゾン層への有害性: 分類できない

オクチルフェノルキシ ポリオキシエチレンエタノール

生態毒性

急性毒性: 区分2

魚類: 96hrLC50: 3 mg/L[ブルーギル]

甲殻類: データなし。

藻類: データなし。

慢性毒性: 区分2

魚類: データなし。

甲殻類: データなし。

藻類: データなし。

残留性・分解性: 急速分解性なし。

生体蓄積性: データなし。

土壤中の移動性: データなし。

オゾン層への有害性: 分類できない

生態毒性

急性毒性: 区分に該当しない(区分外)

慢性毒性: 区分に該当しない(区分外)

残留性・分解性: 情報なし

生体蓄積性: 情報なし

土壤中の移動性: 情報なし

オゾン層への有害性: 分類できない

他の有害影響: 情報なし

成分

データなし

<5×Primer Probe Mix>

生態毒性

急性毒性: 区分に該当しない(区分外)

慢性毒性: 区分に該当しない(区分外)

残留性・分解性: 情報なし

生体蓄積性: 情報なし

土壤中の移動性: 情報なし

オゾン層への有害性: 分類できない

安全データシート

SDS: P023668
作成: 2023/11/07
改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

他の有害影響: 情報なし

成分

データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者若しくは地方公共団体が処理を引き受けている場合には地方公共団体に委託する。

焼却: 管理された焼却設備を用いて“大気汚染防止法”等にしたがって焼却する。

1 4. 輸送上の注意

国内規制: 転倒、落下がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
包装・容器が破損しないように、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。
荷崩れしないように取り扱う。
-20℃以下で輸送する。

輸送の特定の安全対策: 情報なし

1 5. 適用法令

化審法: (旧) 第3種監視化学物質(オクチルフェノルキシ ポリオキシエチレンエタノール), 優先評価化学物質(ポリオキシエチレンソルビタンモノラウレート), 製造輸入量の届出を要しない物質(グリセリン)

PRTR法(化管法)(2023年施行): 非該当

安衛法: 非該当

毒劇法: 非該当

消防法: 非該当

水質汚濁防止法: 非該当

海洋汚染防止法: 有害液体物質Y類物質(オクチルフェノルキシ ポリオキシエチレンエタノール), 有害液体物質Z類物質(グリセリン)

1 6. その他の情報

参考文献

【GHS分類方法】JIS Z 7252:2019 「GHSに基づく化学物質等の分類方法」
社内データNITE-CHRIP(製品評価技術基盤機構)職場のあんぜんサイト
(厚生労働省) RTECS(化学物質毒性データ総覧)国際化学物質安全性カード
3E Insight for Chemicals(日報化学品法規情報センター)化学大事典
(共立出版社)14705の化学商品(化学工業日報社)

安全データシート

SDS: P023668
作成: 2023/11/07
改訂: 4675A

製品名: 腸内細菌遺伝子検出キット-プローブ検出-Ver. 2

制約事項

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常
の取扱いを対象としたものですので、特別の取扱いをする場合は用途・用
法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。記載内容は情報提供を主
目的とするものであって、保証するものではありません。